

MUSUBI

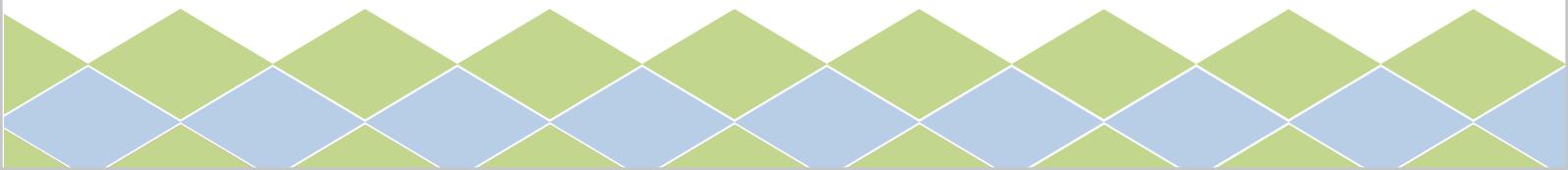


福島・島根・広島・山口
想いを結ぶ情報誌

冬号 No.10



写真 磐梯山(福島県)



福島

福島県からのお知らせ

東日本大震災により避難された方へ向けた情報のご案内、福島の今のご紹介をいたします。

福島県
より
ご挨拶



震災と原発事故から13度目の新たな年を迎えました。

当県では、「ふくしまの今が分かる新聞」の発行や動画配信などを通して、生活再建や帰還に向けて参考となる情報を提供するとともに、生活再建支援拠点の相談窓口対応により、避難されている方々への支援に努めてまいります。



福島県 避難者支援課
主任主査 菅野貴幸



福島の今を伝える動画

福島の今が分かる関連動画をご紹介します



二次元バーコードを
読み取り、ご覧になって
ください。

ふくしま復興情報ポータルサイト



check >>

福島県観光情報サイト ふくしまの旅



check >>

復興庁の公式youtube



check >>

福島県のホームページ



check >>

拠点

拠点からのお知らせ

アステカ
公式アカウント

LINE
友だち追加



広島・山口・島根に避難した方へ、「福島県県外避難者生活再建支援拠点」からのお知らせ

拠点
より
ご挨拶

2024年が始まりました。広島拠点スタッフ一同、気持ち新たにスタートしたところです。

島根県、広島県、山口県にお住まいの皆さんが、それぞれの場所でたくさんの笑顔あふれる日々が送れますようにお祈りしています。



Report

相談員の福島視察 現地レポート

レポーター 相談員 三浦

冬号では昨年12月に全国にある拠点の皆さんと福島県を視察した現場レポートをお届けしたいと思います。

Part. 1
現地レポート
@福島



バス視察スケジュール

- | | |
|--------------|------------------|
| ①福島駅 | ⑤大熊町大川原地区見学 |
| ②道の駅ようぜん | ⑥ふたば医療センター |
| ③ふれあいセンターなみえ | ⑦さくらモールとみおか |
| ④道の駅なみえ | 期間:12/11~12(2日間) |

視察を終えて

1泊2日の現地視察で福島県の復興の様子や課題を見聞きする時間となりました。震災から13年になる2024年ですが、県外に避難された皆さんが帰還される日を想定してさまざまな取り組みをされていることも知りました。広島拠点では情報をお届けすることや生活相談をお受けすることができます。いつでもご連絡ください。

Part. 2
現地レポート
@福島



① 福島駅
福島駅西口集合・解散

～【1日目】道の駅なみえ⇒大熊町役場に行くまでの車窓より～



福島県復興祈念公園
建設予定地



このように看板が
立てられていました。



請戸小学校の今



⑤ 大熊町大川原地区見学



大熊町役場

【1日目】こちらで大熊町の復興の様子やこれからの計画などをお話しました。

～大熊町役場より歩いて見学しました～



大熊町では生活巡回バスも運行しています。



⑥ 学び舎 ゆめの森

子どもたちの学びの場もあります。

2日目の朝は雨になりお世話になったホテル蓬人館ともお別れ。



⑦ ふたば医療センター

【2日目】ふたば医療センター訪問。センターの方よりお話を伺いました。



ふたば医療センターではヘリコプターも完備。これにより緊急時の対応も可能になっています。



⑧ さくらモールとみおか (旧Tom-とむ)

【2日目】新しく生まれ変わって地域生活を支えるモールとして活躍しているそうです。



② 道の駅りょうぜん

【1日目】【2日目】(休憩で立ち寄りました。)平成30年にオープンした道の駅。お手洗いが綺麗でも有名とのこと。

南相馬町

- ④ 双葉町
- ⑤ 大熊町
- ⑥
- ⑦



③ ふれあいセンターなみえ



⑨ ふれあい交流センター
震災前の歴史ある貴重な品も展示されています。



④ 道の駅なみえ

福島県東部



⑩ ふれあい元気センター
遊具も完備されて親子で楽しめる空間になっていました♪



お話を聞きました

浪江町社会福祉協議会
生活相談員兼介護員
影山さん



⑪ ふれあい福祉センター
デイサービスを利用されている方の笑顔が素敵でした！「今はデイサービスだけでも、これから宿泊もできるように準備しています。」とのことでした。

【1日目】お昼はこちらで、じゃこがたっぷりのお弁当をいただきました。

福島県外避難者
生活再建支援拠点

島根・広島・山口
担当



相談窓口

東日本大震災や東京電力福島第一原発事故により被災し県外へ避難している方々が、避難先での生活再建や帰還に向けた情報と生活援助等の支援が得られるよう、福島県が全国26カ所に置く「生活再建支援拠点」の1つです。避難先での日頃の不安やお悩み、今後の生活に向けた相談事をお寄せください。その解決に向けた情報提供をいたします。

● お気軽に、お電話、メールでご連絡ください ●

相談は相談者のご希望に合わせ、来所・訪問・電話・メール・オンライン(Zoom)での対応が可能です。

電話

0120-24-2940 (フリーダイヤル)

固定電話 / 携帯電話 / 公衆電話 / PHS / IP電話 (050で始まる番号)、
日本国内どこからでも繋がります。

Eメール

fukushima.seikatsu.hir@gmail.com

■ 事務所では、換気・こまめな消毒・パーティションの利用など、積極的に新型コロナウイルス対策もしています。

私たちが相談を
お受けしています



welcome

◎ 相談員はみんな避難者です。お気兼ねなく、ご連絡ください。

島根県内相談窓口のご案内

東日本大震災により避難者された方の相談窓口をご案内します。
掲載している情報は、全国避難者情報システムで避難世帯を把握されている市町を中心に掲載しています。
お問い合わせの際は「結(むすび)を見ました」とお伝えするとスムーズです。

01 安来市役所



●ご担当者より●

安来市は「安来節」や「ヤスキハガネ」等が有名で、農業やものづくりが盛んなまちです。多くの人々に安来市の住みよさを実感していただけるよう取り組みを行っておりますので、お困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

相談窓口 メール 窓口 電話

information

📍 安来市安来町 878-2

☎ 0854-23-3174

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ seisaku@city.yasugi.shimane.jp



02 安来市社会福祉協議会



Q 東日本大震災に関する相談はどここの窓口へ行けばよいですか？

A 生活支援課が窓口です

●ご担当者より●

安来市社会福祉協議会では、ご相談者様の悩み、不安等、身近な相談から安心して生活できるよう、親身になってお受けいたします。

相談窓口 窓口 電話

information

📍 安来市飯島町 1240-13

☎ 0854-23-1855

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ info@yasugishakyo.com



03 大田市役所



Q 東日本大震災に関する相談はどここの窓口へ行けばよいですか？

A 大田市役所 総務部総務課へご相談ください。
窓口へお越しの方は市役所2階総務課へお越しください。

●ご担当者より●

お困りのことなど、お気軽にご相談ください。

相談窓口 メール 窓口 電話

information

📍 大田市大田町大田口 1111

☎ 0854-83-8013

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ o-sosoumu@city.oda.lg.jp



04 大田市社会福祉協議会



Q 東日本大震災に関する相談はどここの窓口へ行けばよいですか？

A ふくしよろず相談窓口へお気軽にご相談ください。

●ご担当者より●

こんにちは。
大田市社会福祉協議会では、生活での悩み、不安などのご相談をお受けいたします。ご相談は対面、メールでも可能です。まずはお気軽にご連絡ください。

相談窓口 メール オンライン 窓口 電話

information

📍 大田市大田町大田イ 128

☎ ふくしよろず相談専用
0854-84-7577

🕒 9:00 ~ 17:00

✉ ooda@fukushi-ohda.jp



🟡 サロン サロンの開催があります。詳細は、P10をご覧ください。

しまね子ども支援プロジェクト コミュニティフリッジ

2023年 11月
オープン!

コミュニティフリッジは、食料品・日用品の支援を必要とされる親子が、時間や人目を気にせず、24時間都合の良い時に提供される食料品・日用品を取りに行ける仕組みです。



1日3回の食事が食べられない子どもが4割とも言われているひとり親家庭。

私たちは、経済的に困難な状況にあるひとり親家庭等を対象に、島根県初となる「コミュニティフリッジ」の運営に、地域の皆さまと一緒に取り組みたいと考えています。また、子どもたちの学習や体験活動等、様々な支援活動を行いながら、ひとり親家庭の子どもたちも「笑顔で暮らせる島根」になることを目指します。

●必ず、こちらの詳しい説明をご覧ください <https://shimane-cspj.org/>

コミュニティフリッジ 5つのポイント

- 1 利用者(食料品・日用品を受け取る人)は、登録制
- 2 支援者も原則登録制
- 3 電子ロックとデータベースで寄贈品管理
- 4 遠隔地からインターネットでも寄贈できる仕組み
- 5 食料品や日用品以外の品物でも支援ができる

特定非営利活動法人しまね子ども支援プロジェクト

699-0732 島根県出雲市大社町入南 836

電話：0853-31-5149 FAX：0853-21-3084

※職員が常駐しておりませんので、ご注意ください
または、サイトのフォームからお問合せください

お住まいの地域の身近な情報・協力団体・生活に関する支援団体をご紹介します。

01

くらし

**安来市
ボランティアセンターからの
お知らせ**



HP



安来市ボランティアセンター

- 📍 安来市伯太町安田 1687
いぎいきの郷はくた内
- ☎ 0854-37-1432
- 🕒 8:30 ~ 17:15
- ✉ info@yasugishakyo.com

安来市ボランティアセンターでは、ボランティア活動の相談やボランティア活動に関する研修会などを通して、ボランティア活動の促進に取り組んでいます。
また、ボランティア活動保険などの加入受付を行っていますので、ご活用ください。
市内の小中学校へ福祉学習として、車いす体験学習や高齢者疑似体験等の講師も行ってありますので、お気軽にお問い合わせください。

02

くらし

**大田市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター**



HP



FB

ひよりぶくろ



**大田市ボランティア・
市民活動センター**

- 📍 大田市大田町大田イ 128
- ☎ 0854-82-0091
- 🕒 8:30 ~ 17:15
- ✉ ohdavic@gmail.com

本センターでは、平成30年島根県西部地震の際、

エールと笑顔をいただいた石川県輪島市の「和みバッグ」を参考に「ひよりぶくろ」を作製する活動を行っています。活動内容は、市民からいただいた着物をほどいて手提げ袋や小物入れなどを作製しています。活動場所は、自宅や毎月第3土曜日を基準として開催するボランティアカフェなど、活動しやすい場所で無理なく取り組んでおられます。また、震災の経験を風化させず次の世代へつなげるフォーラムを毎年開催しています。

【島根】協力団体

拠点より協力団体インタビュー

出雲市総合ボランティアセンター

— どのような相談ができますか？

日常生活の中でご自身では解決が難しいこと、例えば「高齢で手の届かない電灯の笠を直してほしい」などの相談もOKです。また、自分の経験や技術をボランティアで他の方に伝える教室開催のお手伝いをしています。そして、人との繋がりや出会いとして、子どもから高齢の方でも気軽に行えるボランティア活動の紹介もします！ぜひ、お気軽にご相談ください。



地域の避難者団体

わかラボしまね

アスチカからの紹介団体

国立公園三瓶山で休憩所を運営しているので、コロナが落ちついたのを実感する秋でした。自然の中で深呼吸、おすすめです。



Facebook



MAIL



代表 椋谷

▲ 交流会情報などもこちらから。

心のケア

Q 「心のケア」に関連したお話をお聞かせください。 テーマ：**笑うこと**

今年は全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。コロナにインフルエンザに次々と私達の免疫力を試されている気がします。免疫力UPには**適度な活動と休養、体を温める、ストレスを減らす、腸内環境を整える**などがあります。その中の一つ**ストレス**！これがなかなかかせもの。

先日もうまくいかないことがあって気持ちが下向きになっていた時、ある単行本の帯の「**¥539で最&幸!!**」という文字が目飛び込んできました。「最高」ではなく「最幸」って、それも539円。

普段なら目に留まらない文字が目がいて笑いが止まらなくなりました。普段なら通り過ぎていたこんななげ言葉に気持ちが後押しされ、笑うことで肩の力が抜けることはありません。

笑いはナチュラルキラー細胞を活発化させ、体の中をパトロールしてウイルスや細菌をやっつけようとしてくれます。笑うことで自立神経が整いリラックスすることができます。

どうしても笑えない時は作り笑いでもOK。ストレスたまっているなと思った時はちょっと試してみませんか。



島根県支部に
お話を聞いてみました

「ご自宅健康相談」の予約・お問い合わせ

● 本部より、各支部へお繋ぎいたします ●

☎0120-357-257 フリーダイヤル (窓口：日本精神看護協会 / 平日8時～17時)

令和5年度「福島県外避難者心のケア訪問事業」受託
一般社団法人 日本精神科看護協会 島根県支部

山口県内相談窓口のご案内

東日本大震災により避難者された方の相談窓口をご案内します。
掲載している情報は、全国避難者情報システムで避難世帯を把握されている市町を中心に掲載しています。
お問い合わせの際は「結(むすび)を見ました」とお伝えするとスムーズです。

01 山口市役所



●ご担当者より●

山口市では、避難された方々の東日本大震災に関するご相談を受け付けております。
お気軽にお問い合わせください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

📍 山口市亀山町2番1号

☎ 083-934-2908

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ somu@city.yamaguchi.lg.jp



02 山口市社会福祉協議会



Q 東日本大震災に関する相談はこの窓口へ行けばよいですか？

A 生活全般に係る相談は、地域福祉課又は生活相談課へお越しください。

●ご担当者より●

はじめまして。山口市での福祉に関連する相談は、
お気軽にお問い合わせください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

サロン

📍 山口市上野小路89番地1

☎ 083-934-3538(代表)

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ honbu@yshakyo.or.jp



03 岩国市役所



Q 東日本大震災に関する相談はこの窓口へ行けばよいですか？

A 福祉政策課(岩国市役所3階)にお越しください。

●ご担当者より●

岩国市役所福祉政策課では、東日本大震災により岩国市内に避難されている方のご相談を受け付けております。
お困りごとがございましたら、お気軽にご連絡ください。

相談窓口 **窓口** **電話**

information

📍 岩国市今津町一丁目14番51号

☎ 0827-29-5070

🕒 8:30 ~ 17:15



04 岩国市社会福祉協議会



●ご担当者より●

岩国市内に居住されている方のお困りごとの相談は「困りごと相談窓口一覧」に、様々な問題の解決のための相談窓口を掲載しています。
お気軽にご連絡ください。

岩国市困りごと
相談窓口一覧ページ▶



相談窓口 **メール** **オンライン** **窓口** **電話**

information

サロン

📍 岩国市麻里布町7丁目1番2号

☎ 0827-22-5877

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ iwasha@iwasha.jp



🟡 サロンの開催があります。詳細は、P10をご覧ください。

子ども食堂

現在山口県には、180か所近くの子どもの食堂があります。多くの食堂が、大人から子どもまで誰でも利用できる「地域食堂」という形で運営されており、地域の中で人と人をつなぐコミュニティの場となっています。

食堂の他、学習支援や体験提供を行っているところもあります。利用者として、ボランティアとして、いろいろな関わり方ができ、食料支援を受けたり、地域に顔見知りを増やしたりすることができます。

当センターにお問い合わせいただければ、お近くの子ども食堂をご案内しますので、お気軽にお尋ねください。



えがお食堂よしき



ある日のお弁当



山口県子ども食堂支援センター
山口市富田原町4-45
電話：070-7562-1187 9:00 ~ 18:00(水日祝以外)
メール：yama.syokudou@asuhana.org

お住まいの地域の身近な情報・協力団体・生活に関する支援団体をご紹介します。

01

暮らし



暮らしの問題・課題解決を史枝



特定非営利活動法人
いわくにネットワークグループ

📍 岩国市麻里布町 2 丁目 9-8
いわくに市民活動センター 気付
☎ 0827-30-9030
🕒 平日 9 時-19 時 土曜 9 時-17 時
✉ shien@poem.ocn.ne.jp

普段の暮らしや生活の中で出てくる地域・社会課題の解決を図るために行われる市民活動や公益活動の支援を行う団体です。主な取り組みとしては、「いわくに市民活動支援センター」の運営を通じて市民や活動団体に対して各種支援をしています。たとえば、様々な課題解決に取り組む活動団体を紹介したり、広くボランティアの登録・募集などを行っており、地域の市民・住民と市民活動団体との交流やつながりづくりを図っています。

2024 年 1 月 14 日 (日) 年に 1 度の大型交流イベント
「市民活動カフェ 2024」を開催！

02

暮らし

ひとり親の暮らしを支える



.Style (ドットスタイル)

📍 山口市道場門前 2 丁目 3-6 どうもビル 1F さぼらんで気付
☎ 080-5230-5536 📧 適宜メール対応 ✉ singlemd.style@gmail.com

社会に点在するひとり親家庭が地域の中で孤立することなく、ひとつの自立した家庭として生活できるよう、居場所づくりや情報提供などを行っています。具体的には、下記のような取り組みを実施しています。その他にも、女性の生きづらさに関する支援および啓発活動等も行っていきます。

- ★ひとり親が子どもを連れて遠慮なくのんびりできるカフェ会や地域と繋がるイベントの開催。
- ★ひとり親、家庭に不安のある方、調停中やその前、未婚の出産など様々な方からの問い合わせ対応。(LINE、メールでの相談対応)



山口県協力団体

拠点より協力団体インタビュー

特定非営利活動法人やまぐち県民ネット 21

— どのような相談ができますか？

日頃は、相談スタッフが業務している「やまぐち県民活動支援センター(電話: 083-934-4666)」でお問い合わせやお話をうかがっております。お受けしているご相談の内容としては、地域課題の解決に向けて活動している団体や組織のご紹介や、ボランティア活動への参加または募集、地域活動・市民活動の始め方やその運営の仕方、活動をするための財源調達の方法などについて広く承っています。当センターは山口市にありますが、ご来所いただくほかお電話・メール・オンライン(Zoom)でのご相談も対応可能です。



地域の避難者団体

山口県避難移住者の会

アスチカからの紹介団体

昨秋から再開した交流会のテーマは、美味しいものを食べてなんでも話して元気になろう！避難経験者の方、どうぞお気軽にご参加下さい。



代表 浅野 容子

▲ 交流会情報などもこちらから。

心のケア

Q 担当の市区町村より、お住まいの避難者へ向けてメッセージをお願いします。

東日本大震災からまもなく13年が経とうとしています。避難されている方々の中には御家族や御親族、御友人を失われた方もいらっしゃると思います。私には想像もできないつらい思いをなさっていると考えると、今なお胸が痛みます。

私たち、日本精神科看護協会山口県支部では「ひろしま避難者の会 アスチカ」の活動に協力し、訪問相談などを実施できる体制を整備しています。避難者の方々には様々な課題が残っていると思います。今なお復興途中であり、遠く山口で生

活されている方々には新しく築かれた地域社会に新たに人と人とのつながりを培っていく上で課題もあるとお聞きます。

私たちが皆様にできることは多くないかもしれませんが、しかし、お話を「聴く」ことはできます。一緒に考えることもできます。人に話すということで、不安やストレスの軽減につながることがあります。メンタルヘルスのスペシャリストとして、皆さんに寄り添い、少しでも心穏やかに生活していただく手助けができればと考えています。

山口県支部に
お話を聞いてみました

「ご自宅健康相談」の予約・お問い合わせ ● 本部より、各支部へお繋ぎいたします ●

☎ 0120-357-257 フリーダイヤル (窓口: 日本精神看護協会 / 平日 8 時 ~ 17 時)

令和 5 年度「福島県外避難者心のケア訪問事業」受託
一般社団法人 日本精神科看護協会 山口県支部

東日本大震災により避難者された方の相談窓口をご案内します。
掲載している情報は、全国避難者情報システムで避難世帯を把握されている市町を中心に掲載しています。
お問い合わせの際は「結(むすび)を見ました」とお伝えするとスムーズです。

01 福山市役所



Q 東日本大震災に関する相談はこの窓口へ行けばよいですか？
A 福山市総務局総務部危機管理防災課が相談窓口になります。

●ご担当者より●

危機管理防災課にてお話しを伺い、内容に合わせて、担当部署へお繋ぎいたします。
お気軽にご相談ください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

福山市東桜町3番5号
084-928-1228
8:30 ~ 17:15

kikikanri-bousai@city.fukuyama.hiroshima.jp



02 福山市社会福祉協議会



●ご担当者より●

福山市社会福祉協議会では、日常生活上のお困りごとや不安なことに対して、丁寧に関わり寄り添った対応を心がけています。
お気軽にご相談ください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

サロン

福山市三吉町南二丁目11番22号
福山すこやかセンター内
084-928-1333
8:30 ~ 17:15
f-shakyo@blue.ocn.ne.jp



03 府中市役所



●ご担当者より●

こんにちは。
府中市ではご相談者の悩み、不安等、身近な相談から将来についてまで、親身になってお受けいたします。
お気軽にご相談ください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

府中市府川町315番地
0847-43-7211
8:30 ~ 17:15

kikikanri@city.fuchu.hiroshima.jp



04 府中市社会福祉協議会



●ご担当者より●

府中市社会福祉協議会では、様々な生活上の悩み等に対する相談窓口となっています。
悩んだり困ったりした際には、まずご相談ください。

相談窓口 **窓口** **電話**

information

サロン

府中市広谷町919-3 府中市保健福祉総合センター1・フレ内
0847-47-1294
8:30 ~ 17:15



05 三次市役所



●ご担当者より●

本庁市民課や各支所では、転入・転出・転居など住所の異動等に伴う各種お手続きをご案内しております。
その他内容によって相談窓口や相談機関をご案内しますので、お気軽にお問合せください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

三次市十日市中二丁目8番1号
0824-62-6138
月～木 8:30 ~ 17:15
金 8:30 ~ 19:00



06 三次市社会福祉協議会



●ご担当者より●

生活の中の困りごと、ふれあいサロン、ボランティア活動のことなど、ご相談ください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

サロン

三次市十日市東三丁目14-1
0824-63-3340
8:30 ~ 17:15

mycity3@ca.wakwak.com



07 庄原市役所



●ご担当者より●

全国避難者情報システムに関する届出の提出は、市民生活課でお受けしています。相談の内容に応じて、各担当部署が適切に対応します。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

📍 庄原市中本町一丁目 10 番 1 号

☎ 0824-73-1157

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ simin-koseki@city.shobara.lg.jp



08 庄原市社会福祉協議会



●ご担当者より●

こんにちは。
庄原市社会福祉協議会では、ご相談者のちょっとした困りごとから、どこに相談して良いか分からないようなお悩みまで、日々の暮らしの中にある困りごとや、お悩みの問題解決のお手伝いをしています。秘密は固く守ります。お気軽にご相談ください。

相談窓口 **メール** **窓口** **電話**

information

サロン

📍 庄原市西本町 4 丁目 5-26

☎ 0824-72-7120

🕒 8:30 ~ 17:30

✉ info@shakyoshobara-city.or.jp



09 大竹市役所



Q 東日本大震災に関する相談はこの窓口へ行けばよいですか？

A 総務部危機管理課でご相談をお受けしています。
(土・日曜日、祝日を除く平日 8:30 ~ 17:15)

●ご担当者より●

危機管理課では、ご相談者の気持ちにできる限り寄り添い、悩みや不安などをお聴きいたします。お気軽にお立ち寄り、ご相談ください。

相談窓口 **メール** **オンライン** **窓口** **電話**

information

📍 大竹市小方一丁目 1 番 1 号

☎ 0827-59-2119

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ kikikanri@city.otake.hiroshima.jp



10 大竹市社会福祉協議会



Q 東日本大震災に関する相談はこの窓口へ行けばよいですか？

A 大竹市社会福祉協議会でご相談をお受けしています。

●ご担当者より●

震災により本市に避難してこられた皆様の、これからの生活の中で不安なことがありましたら、いつでもお話お聞きします。

相談窓口 **メール** **オンライン** **窓口** **電話**

information

サロン

📍 大竹市西栄 2 丁目 4-1

☎ 0827-52-2275

🕒 8:30 ~ 17:15

✉ tiiki@otake-shakyo.or.jp



広島を

ズームアップ

福島で暮らす
親子の支援

自然豊かな広島県安芸太田町で
ゆっくり日常生活を送る親子保養

安芸太田町保養支援グループと NAZEN ヒロシマは、福島原発事故によって福島を離れ、自然豊かな安芸太田町でゆっくり日常生活を送る親子保養を2014年から行っています。この活動を通じて、福島で暮らす親子の支援と原発事故をなかったことにさせない、風化させない思いで取り組んでいます。

保養に必要な交通費・宿泊費・旅行保険、野菜やお米、その他日用品などは町内外の多くの方々のお支えにより成り立っています。

参加家族からは、「子どもたちを思いっきり外で遊ばせてあげたいという思いから保養に参加。安芸太田は自然が豊かで福島になんとな

く似ており、落ち着いて過ごすことが出来ました。また、念願の広島や原爆ドームへも行き、広島を満喫し、親子共々とてもリフレッシュしました。」や「大自然に癒されました。人も温かく、故郷に帰ってきたような気持ちになりました。原発問題に今も尚、心を痛めています。このような支援が福島の母親の心のサポートとして勇気と回復になっています。」の感想をいただいています。

被爆地広島から大震災と原発事故の重複災害で大変な思いをし続ける福島県の方々へ寄り添い、被爆地広島から大震災と原発事故の重複災害で大変な思いをし続ける福島県の方々へ寄り添い、今後も親子保養を継続して実施していきたいと思ひます。



お住まいの地域の身近な情報・協力団体・生活に関する支援団体をご紹介します。

01

くらし



ほほえみの会



庄原市社会福祉協議会
庄原市ボランティアセンター
☎ 0824-75-0345
✉ info@shakyoshobara-city.cr.jp

私達は「今やらねば何時出来る」「出来る時に出来ることを」を合言葉に、福祉施設などで支援活動をしている、ボランティアグループです。

平成5年に「ほほえみの会」を立ち上げて以来、高齢者福祉施設や障がい者施設の行事(春まつり、ハイキング、納涼祭、学園祭、もちつきなど)に参加して、利用者様の付き添いや売店の手伝いをしています。また、災害救助の炊き出しや救護などの研修および実践活動も行っています。

私達と仲間になって、「持ちつ持たれつお互い様」の気持ちで、元気なうちに楽しく、社会に役立つ活動をしようではありませんか。会員を募集していますので、お気軽にご連絡ください。

02

くらし



三原市社会福祉協議会
～人とつながれる居場所～
『トビ丸カフェ』



三原市社会福祉協議会
📍 三原市城町一丁目2番1号
☎ 0848-63-0570
✉ info@m-shakyo.jp

トビ丸カフェは、人のつながりを紡ぐ場です。支え手・支えられ手を分けず、一人ひとりがお互いの理解を深めています。地域や年齢などの垣根がなくおしゃべりしたり、自分が興味のあるものをみんなで楽しんだり、みんなの様子を見ながらのんびり過ごしたりできる場所で、相談したいときには専門職がお話しを聴きます。みなさんの参加お待ちしております。

- ★開催日：毎月 第2水曜日 14：00～16：00
- ★場 所：ペアシティ三原西館1階（三原市城町1丁目2-1）
- ★参加費：200円

【広島】協力団体

拠点より協力団体へインタビュー



南相馬ボラバス応援隊

一団体の自己紹介をお願いします。

南相馬ボラバス応援隊は広島市社会福祉協議会(広島市ボランティア情報センター)に登録している広島市民によるボランティア団体です。災害時の応急仮設住宅でのサロン活動や南相馬のみなさまから届く支援物資を被災地に届けたりします。

平常時の活動は区民祭りや、社協の福祉祭りでのバザー活動です、南相馬市民のみなさまの手作り作品や障害者施設のオリジナル作品を販売しています。仮設生活を詠んだ詩集も紹介しています。ふくしまの今を正しく広島に伝えられることを心掛けています。



心のケア

Q 「心のケア」に関連したお話をお聞かせください。 テーマ： 看護師の仕事もいろいろ

看護師の資格を持ちいろいろなところで働けるのが私たち。広島県の避難者の方々の心のケア担当は藤井、藤本が担っています。私(藤本)は、病院で働く看護師、藤井さんは地域に出ていく訪問看護師。今回は訪問看護師の仕事についてお話を致します。



「訪問看護は利用者の生活する場にお伺いして精神面、身体面、内服支援など様々な支援を行います。主な支援は生活面の支援です。その人がその人らしく生きていたい場所で生活できるように、利用者・家族・他機関の支援者と共に資源の活用などを考える仕事です」

病気になって入院が必要になっても、回復したら自宅や地域に戻って暮らせるよう、私たち看護師も連携を強化し皆様の暮らしを支えています。

2025年には看護師は200万人必要とされていてまだまだ不足している状況だそうです。人手不足を現場でも感じる日々です。

広島県支部に
お話を聞いてみました

「ご自宅健康相談」の予約・お問い合わせ ● 本部より、各支部へお繋ぎいたします ●

☎0120-357-257 フリーダイヤル (窓口：日本精神看護協会/平日8時～17時)

令和5年度「福島県外避難者心のケア訪問事業」受託
一般社団法人 日本精神科看護協会 広島県支部



サロン情報



各地域の社会福祉協議会が開催するサロンは、地域に住む誰もが参加できる活動です。住民同士の情報交換、子育ての悩み、生活の悩み、居場所づくり、仲間づくりなど、自分に合ったサロンに参加してみたいですか。

島根 サロン情報 SALON

①こねくと

開催日 毎週金曜日等
時間 10:00～11:00

②こねくと食堂

開催日 毎月1回(第3又は第4金曜日)
受付時間 17:00～19:30(要予約)

場所 大田市民センター
参加対象 どなたでも
◎ 大田市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL: 0854-82-0091
事前にご連絡いただくと助かります。

大田市社会福祉協議会

参加について興味・関心があればぜひお問い合わせください。



Facebookで
情報を公開
しています。

フェイスブック



安来市社会福祉協議会

子育て支援について
(つどいの広場や子育てサロン)
興味・関心のあるものがあればぜひお問い合わせください。



地域のサロン情報



山口 サロン情報 SALON



山口市社会福祉協議会



「ふれあい・いきいきサロン」
地域の憩いの場・仲間づくり、
子育て中の方、一人暮らしの
高齢者、地域の活動で楽しい
ひとときを過ごしませんか。

ふれあい・いきいきサロン



岩国市社会福祉協議会



「ふれあい・いきいきサロン」
は地域のふれあい活動の場と
して、知恵を出し合い楽しく
活動しています。

ふれあい・いきいきサロン



広島 サロン情報 SALON



福山市社会福祉協議会



ふれあいいきいきサロン・
喫茶店風サロン等、人間関
係が深まり、地域内のつな
がり広がることを目的と
しています。

サロン等・地域情報



府中市社会福祉協議会



サロン活動として、お茶の間
サロン、認知症カフェ、元
気もりもり体操などの教室が
あります。また、音楽療法での
活動も行っています。

サロン等・地域情報



三次市社会福祉協議会



サロン等・地域情報

「ふれあい・いきいきサロン」は、
地域の皆さんが運営する、皆さんが
主役の仲間づくり・居場所づくり・
生きがいづくりのための活動です。

庄原市社会福祉協議会



庄原市社会福祉協議会

おひとりおひとりのご希望に
合わせてお繋ぎをしていま
す。お気軽にご相談ください。



大竹市社会福祉協議会



大竹市社会福祉協議会

子育てサロン、ひきこもりぼち
ぼちサロン、ふれあいサロン等
開催しております。



わたしの町のおススメ観光SPOT

 <p>島根</p>		<p>玉造温泉 温泉街は川の両脇に旅館が並び、まるで千と千尋の神隠しのような光景が広がっています。中央の川は足湯となっているところがあり、夜の明かりを眺めたり、春には花見をしながらゆったりとつかることが出来ます。</p>	<p>INFORMATION</p> <p>玉造温泉旅館協同組合 島根県松江市玉湯町玉造 0852-62-0634</p> 
 <p>広島</p>		<p>MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島 ご存じ広島東洋カープのホーム球場です！シーズン中はファンで球場が真っ赤に染まります!! 昨シーズン中は外国人観光客の姿も多く見ました。シーズンオフもコンコース開放日には球場の中まで入ることが出来ますよ。</p>	<p>INFORMATION</p> <p>MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島 広島県広島市南区南蟹屋 2-3-1 ○コンコース一般開放日程はHPをご覧ください。</p>
 <p>山口</p>		<p>防府天満宮 防府天満宮は菅原道真を祀る日本三天神の1つで、日本で最初に創建された天神様です。これから受験を迎えるみなさん、学問の神様にお参りしてみませんか?令和9年には「1125年大祭」も行われます。</p>	<p>INFORMATION</p> <p>防府天満宮 山口県防府市松崎町 14-1 0835-23-7700</p> 



ふくしまの今とつながる相談室[toiro]
TEL 024-573-2731
毎週月・水・金曜日 10:00~17:00

Q toiroさんは何をしているところなのですか?
A 東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故により、全国に避難されている方々の相談窓口です。

Q 担当の方は何人いらっしゃいますか?
A 現在、8人で交代で対応しております。

Q toiroさんに何についても相談できるのでしょうか?
A 対面による相談を希望される場合は、事前予約が必要となります。

Q どのような相談ができるのでしょうか? ※具体的に教えてください。
A それぞれの悩みや思いは十人十色。「福島に残した土地や家のことについて相談できることはあるか」、「福島にいる両親のことが心配。どこに相談すればいいか」、「福島に帰還しようと思っているが、仕事が見つかるか不安」、「避難先で相談できる窓口があれば教えてください」、「福島の人と話がしたい」など、悩みごと、困りごと、福島の知りたい情報などがございましたら、お気軽に電話もしくはメールにてご相談ください。

toiroさんにお聞きしました!



住み慣れた場所を離れ、福島県内外へ避難されている方々向けの電話相談窓口です。

電話 来所 メール (toiro@f-renpuku.org)

編集後記

- 〈拠点〉 昨年、久々に映画館で『ぼくたちの哲学教室』という映画を観ました。2024年はもう少し映画のある日常を取り戻そうと思います。(アスチカスタッフ 佐々木)
- 〈島根県〉 昨年は新型コロナが少し落ち着き、今年は一段と人の動きが活発になり、人との繋がりができますように! (岸)
- 〈山口県〉 何かと忙しい師走... 「忙中閑あり」とはいいですが、「忙中閑をつくって一息つく」位でいきたいものです。(やまぐち県民ネット21 伊藤)
- 〈広島県〉 あわただしく月日が過ぎていきますがみなさまの肩の荷物は少しは整理出来ましたか。軽やかな心身で新年をお迎えください。(南相馬ボラバス応援隊 永中)

<p>季刊「結-MUSUBI-」 2024 冬号 Vol.10 2024年1月発行 次回発行予定:2024年3月</p>	<p>福島県県外避難者生活再建支援拠点 島根県・広島県・山口県 担当 〈運営〉ひろしま避難者の会 アスチカ</p> <p>ひろしま避難者の会「アスチカ」は、東日本大震災の地震・津波、および東京電力福島第一原発事故の影響で広島へ来た避難者による避難者のための会です。広島に避難した当事者が運営しています。</p> <p>〒733-0003 広島県広島市西区三篠町 2丁目 15-5 メール: hiroshima.hinan@gmail.com TEL: 082-962-8124 フリーダイヤル: 0120-24-2940</p>	<p>〈作成協力/島根〉 出雲市総合ボランティアセンター運営委員会 〒693-0052 島根県出雲市松寄下町 703-1 出雲市総合ボランティアセンター メール: volunteer@local.city.izumo.shimane.jp TEL: 0853-21-5400</p> <p>〈作成協力/広島〉 南相馬ボラバス応援隊 〒731-0153 広島市安佐南区安東 6-11-49-2 TEL: 090-8718-3629 メール: z7p08tq4@ene.megaegg.ne.jp</p> <p>〈作成協力/山口〉 特定非営利活動法人やまぐち県民ネット21 〒753-0091 山口市天花 1丁目11-21ストークハイツ201号 Tel/Fax: 083-921-2437 E-Mail: yamaguchikenminnet@gmail.com</p>
--	---	---

※この情報誌は「令和5年度 県外避難者への相談・交流支援事業」により発行しています。